

# 水彩スケッチブック 6月 ビオトープ園の小さきものたち（絵と文・群馬直美）

葉画家・群馬直美が、ビオトープ園の小さきものたちのありのままの姿を水彩スケッチ画で紹介します。



## アジサイ

6月といえば、アジサイの花。

こうもり傘片手に長靴履いて、アジサイの葉っぱの上にカタツムリがちょこんと乗ってたりすると、もう満点の梅雨景色。万葉歌人にもシーボルトにも愛されたアジサイは、日本の原風景。白から青、淡い紅色、茶褐色と花の色がどんどん変化していくけれど、じつはこれ花びらではなくてガク片。本当の花は、ガクの中央にある小さな球形の中に潜んでいる。

梅雨入り前日、カメラ片手にビオトープ園を訪れた私の琴線に触れたのは、枯れた花枝を支える様に咲いた花とくるくる丸まつた葉っぱたち。クモの巣の様に見えるのは、ハダニの張った糸。雨は降るとハダニの糸は流されてしまう。

梅雨入り前のアジサイの枯れたキラメキ。

## アジサイ

ヤマトビオトープ園にて 2018.6.5

紙（ストラスモア インペリアル）/水彩

size:277mm×230mm NAOMI GUMMA

「ヤマトネイチャーサークル」は、株式会社ヤマトが行っている様々な自然環境への取り組みの総称です。

さらなる自然との共生を目指し、地域社会や自然環境への貢献を目的として「ヤマトネイチャーサークル」は幅広い情報発信をしていきます。

葉画家 群馬直美の

ヤマトビオトープ園の

葉っぱたち vol.29



カキの雄花

「美味しそう！」

メロンシャーベット色の壺形の花」

紙（ファブリアーノ）/テンペラ size:335mm×245mm  
Naomi Gummma

群馬直美 GUMMA NAOMI プロフィール

高崎生まれ。農大二高、東京造形大絵画科卒。大学在学中に新緑の美しさ、その生命力に癒され、葉っぱをテーマとする創作活動に入り葉画家となる。2015年6月ヤマトギャラリーホールにて個展開催、好評を博す。東京都立川市在住。

【<http://www.wood.jp/konoha/>】

「葉画家・群馬直美のヤマトビオトープ園の葉っぱたち」

バックナンバーは、Webヤマトネイチャーサークル  
【<http://www.yamato-biotope.jp/>】にて、随時公開中です。是非ご覧ください。